

PET/CT 検査における CT 撮影時の呼吸法について

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

PET/CT 検査はがん細胞が正常の細胞に比べて多くのブドウ糖を取り込むという性質を利用して、放射線薬剤 FDG（ブドウ糖類似 PET 検査薬）を体内に投与し、特殊なカメラで撮影をする検査です。臨床的な役割として、病期診断、治療効果判定、再発巣の検索をはじめスクリーニング検査（人間ドック）などに用いられます。

今回の研究は、2022 年 4 月より運用している新 PET/CT 装置での CT 撮影時の呼吸法に関する研究です。従来撮影していた自由呼吸での撮影よりも軽度呼気にした状態で息を止め撮影することにより、PET 画像と CT 画像の融合画像の精度が上がるということが認められました。自由呼吸と軽度呼気による画像を比較検討します。診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2022 年 4 月に当院で PET/CT 検査を受けられた方

使用する試料・情報

PET/CT 検査により得られた画像

研究予定期間

2023 年 4 月 4 日～2023 年 10 月 1 日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

〔研究の情報管理責任者〕 中央放射線部 永田智信

〔当院の個人情報管理責任者〕 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 中央放射線部 永田智信

住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000(代表)